

「JHA公認<J級指導員>資格」から 「JSPO公認<スタートコーチ>資格」 への資格移行措置についてのご案内

第2期 申込手順マニュアル

公益財団法人日本ハンドボール協会
指導委員会

はじめに

本マニュアルは、(公財)日本ハンドボール協会(以下:JHA) J級指導員資格 保有者が、(公財)日本スポーツ協会(以下:JSPO) スターコーチ資格への移行措置への受講申込方法とそのポイントをまとめたものです。また、参考までにスタートコーチとコーチングアシスタントについてもご説明させていただきます。

移行_受講対象者

JHA J級指導者資格を有している方。(今回の移行に際し、皆様のJ級の有効期限については問いません)

ただし、以下の方々は、J級を有していても、今回の移行措置の対象とはなりません。

- 1)JSPO 公認指導者資格を有している方。※1
- 2)JSPO 公認指導者資格を過去に取得していた方。 ※2
- 3)今年、または次年度以降に、JSPO 公認指導者資格の取得を予定し、受講申し込みを既に行っている方。
- 4)昨年のJ級⇒スタートコーチ移行(第1期)へお申し込み・承認済みの方

※1 ここでのJSPO 公認指導者資格とは、競技別資格である、スタートコーチ、コーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4、教師、上級教師、また、コーチングアシスタントです。(ハンドボール以外も含まれます)

※2 過去、資格を有していた(あるいは受講した)が、現在は、有効期限切れや辞退、未登録などの方。今後、指導者資格を登録したい方は、JHAへ、別途、資格の復活申請をして頂くこととなります。

移行措置の概略

1) お申し込み

- ① JSPO の指導者マイページを作成する。
- ② 作成した指導者マイページから、スタートコーチ講習会へ申し込む。
期限:令和3年 2月12日
- ③ JHA の申込フォームから、J級⇒スタートコーチ移行の申込を行う。
- ④ JHA へ受講料を振り込む。4,000 円
期限:令和3年 3月1日
- ⑤ 申込者へ JSPO より申込の承認の連絡がメールで発信される。

2) オンラインテスト(e-ラーニング)

- ⑥ 申込者へ JSPO より、テキストが届く。
- ⑦ 申込者が、指定の JSPO サイトで、オンラインテストを実施する。
- ⑧ JSPO より申込者へ結果が通知される

3)JSPO への登録

- ⑨ JSPO より申込者へ、登録手続きについての案内が届く。
- ⑩ 登録手続きが完了すると、2022年4月1日付けで登録。
※登録には、初期登録手数料 3,000 円と基本登録料 10,000 円(4 年分)が必要となります。

1) お申し込み

① JSPO 指導者マイページを作成する。

以下のサイトにアクセス頂き、新規作成にて、ご自分の「指導者マイページ」を作成ください。JSPO より登録完了のメールが届きましたら、①完了です。

JSPO 指導者マイページ↓※1
<https://my.japan-sports.or.jp/login>



※指導者マイページの作成マニュアルは、以下となります。↓

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/katsudousuishin/doc/mypage_account.pdf



※指導者マイページは、PC,タブレット、スマホ等で作成できますが、PCのブラウザは、JSPO 推奨の IE もしくは、firefox にて、アクセスください。chrome や edge などの場合、同意チェックボタンが押せない等の障害が報告されています。

② 作成した指導者マイページから、スタートコーチ講習会へ申し込む。

期限:令和 3 年 2月 12 日

ご自分の「指導者マイページ」へログインいただき、

メインメニュー「トップページ」⇒

「資格を取得する」をクリック⇒

「講習会検索・申込」をクリック⇒

「競技で探す」をクリック ⇒

「ハンドボール」を選択(チェックを入れる)⇒

「検索」⇒ 検索結果が表示されます。その中の

「公認ハンドボールスタートコーチ養成講習会」をクリック

お申込者の諸データを入力し、申込を行う

※ 免除その他は全て「なし」でお申し込みをお願いします

JSPO より、お申し込みがあった旨のメールが届くと②完了です。

③ JHA の申込フォームから、J 級⇒スタートコーチ移行の申込を行う。

以下の申込フォームへアクセス頂き、お申し込みご本人様の諸データを入力ください。

申込フォーム↓

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScn1oj3LMmB8Oyt5qgLz095xnD2kZ5vxKabbxFzPmZ1wQ9EDw/viewform>



申込フォームからのお申し込み後、JHA 指導委員会より、お申し込みのご確認と受講費用のお振込先の案内のメールが届きますと、③完了です。

④ JHA へ受講料を振り込む。

期限:令和 3 年 3 月 1 日

上記、期限間までに、JHA 指定の口座へ、受講費用 4,000 円を申込者名(フルネーム)+スタート にて、振り込む。 例:ミヤカワススムスタート

※振込手数料は、申込者のご負担でお願いいたします。

⑤ 申込者へ JSPO より申込の承認の連絡がメールで発信される。

お振込とお申し込み内容の確認後、JSPO よりメールが届きます。

「養成講習会申込の承認(受講内定)のお知らせ」というメールが届きましたら、お申し込みに関するすべての手続きが完了となります。

※このメールには、受講料に関する記載がございますが、皆様は、④にて受講料をお振込み済みですので、更なる受講料の支払いはありません。

お問い合わせ先

ご不明な点などございましたら、ご遠慮なく、下記へお問い合わせください

(公財)日本ハンドボール協会

指導委員会

E-mail: susumu_miyakawa@e-3k.co.jp

担当: 宮川(みやかわ)



コーチングアシスタント(旧スポーツリーダー)とスタートコーチについて

スタートコーチとコーチングアシスタントは、どちらも指導者資格における入門編ともいえる資格となります。

まず、スタートコーチには、スタートコーチ(ハンド)のような競技別資格の他に都道府県スポーツ少年団が実施するスタートコーチ(少年団)がございます。今後、都道府県ハンドボール協会が主催されるスタートコーチは競技別の資格となります。同資格を有していても、上位資格や他資格を取得する際に、免除となる項目は一切ございません。

次に、コーチングアシスタントについてです。スポーツ少年団において、これまでのスポーツ少年団 認定員に含まれ、永年資格であったJSPO公認スポーツリーダー資格が、JSPOにおいて、今後指導者資格として登録できない措置となりました。この為、同資格保有者をJSPOが指導者として認定するために、有効期限のあるコーチングアシスタント資格が、スポーツリーダーと代わりとして、新たに創設されました。コーチングアシスタントは、今後、共通1 有資格者として認められます。その意味では、スポーツ少年団においては、スタートコーチよりもコーチングアシスタントのほうが、上位であると考えられます。

スポーツ少年団認定員をお持ちの方は、移行期間内であれば、WEB 上の手続きのみで、簡便にコーチングアシスタントへの移行が出来ますので、その後、コーチ1の専門科目を取得して、コーチ1へステップアップすることが可能です。また、新規取得の場合、費用は掛かりますが、集合講習を含みませんので、ご自宅で取得が可能という点は、コロナ禍の昨今、選択肢の一つと言えます。

移行以外の新規取得については、地域におけるスポーツグループやサークル等において、上位資格者を補佐する者として、基礎的なスポーツ指導や運営にあたる方のための資格としてNHK学園の通信講座で取得が可能です。

また、スタートコーチ(ハンド)が専門科目を含むに対し、コーチングアシスタントは専門科目を含まない、全競技対応の共通科目のみの資格であるという大きな違いがあります。

コーチングアシスタントは、スタートコーチ(ハンド)と違い、日本ハンドボール協会の管理下にはありませんが、JSPO公認資格として、日本ハンドボール協会において、指導者資格として認定されます。また、コーチングアシスタント有資格者は、共通1取得者として認定されるため、コーチ1以上へのステップアップの際に、共通1が免除されます。

日本ハンドボール協会としては、指導者資格として、コーチ1以上の取得を推奨しておりますので、後にコーチ1以上の資格へステップアップすることを目的に、まず、コーチングアシスタントを取得するという考え方も出来ます。